

実践記録

学校名/学年	小学校 / 5年	
教科等・単元名	総合的な学習の時間（情報モラル）「情報モラルを学ぼう」	
キーワード	情報モラル メール 携帯電話	
情報モラル指導モデルカリキュラム表における目標	分類	情報社会の倫理 法の理解と遵守 安全への知恵 情報セキュリティ 公共的なネットワーク社会の構築
	大目標項目数字 大目標項目内容	c 2 ~ 3 : 情報社会でのルール・マナーを遵守できる
	中目標項目番号 中目標項目内容	c 2 - 1 : 情報の発信や情報をやりとりする場合のルール・マナーを知り、守る
授業会場	パソコン教室 普通教室 特別教室〔 〕 その他〔 〕	
学習の目標	メールは正しく使わないと誤解につながりやすいことに気づく。	
使用教材	教材名	事例で学ぶNetモラル（VOD） ネット社会の道しるべ（VTR）
	製作者	広島県教科用図書販売株式会社 NHK教育番組
	入手先（URL等）	長野市情報モラルポータルサイト「事例で学ぶNetモラル」

展開

	学習活動	指導 評価
導入 / 展開 / 終末	<p>1 アンケートの結果を受け、メール利用時のマナーを学んでいくことを確認する。</p> <p>2 インターネットのサイト「事例で学ぶ Net モラル」のメール編を視聴し、なぜケンカが起きたかを考える。</p> <p>3 VTR「ネット社会の道しるべ」の電子メール編を視聴し、なぜ3人のケンカが起きたかを考える。</p> <p>4 本時の感想を発表する。</p>	<p>1・事前のアンケートの結果、メールを利用している人や携帯電話を使用したいと思っている人が多くいることを伝え、メールについても使う時に気をつけることやマナーがあり、本時はそれを学習することを確認させる。</p> <p>2・インターネットサイト「事例で学ぶ Net モラル」のメール編をプロジェクターで表示しながら視聴。 ・途中で、下記の発問をし、ワークシートへ記入後、発表してもらう。 【発問】『どうして、あきら君は怒ってしまったのだろうか。』 メールには文字だけで伝達する難しさがあることに気づくことができたか。 ・VODのまとめ部分を視聴しながら、気をつけることを確認する。</p> <p>3・VTR「ネット社会の道しるべ」の電子メール編を視聴。 ・視聴後、下記の発問をし、ワークシートへ記入後、発表してもらう。 【発問】『どうして女の子3人はけんかになってしまったのだろうか。』 人から来たメールを他人に転送しないなどのマナーを守ることの大切さに気づくことができたか。 ・VTRのまとめ部分を視聴しながら、気をつけることを確認する。</p> <p>4・授業の感想をワークシートに記入し、発表してもらう。</p>

授業の成果

- ・VODを視聴し、あきら君が怒った理由を考えあつたことは、メールには文字だけで伝達する難しさがあることに気づかせるのに有効であった。
- ・VTRを視聴し、3人のけんかの理由を考えあつたことは、友達のメールを勝手に転送しないなどのマナーを守ることの大切さに気づかせるのに有効であった。

指導のポイント・留意点

- ・キーになるシーンを大切に扱う。